

## 2021年第2回CSR委員会を開催しました

トヨカネツグループでは、2020年度から、副社長を委員長とする「CSR委員会」を正式に発足するとともに、CSR担当部署を新設し、KPIの策定、統合報告書編集等を実施しております。

6月2日に開催された本年第2回委員会では、10のマテリアリティに関するKPIの進捗状況をレビューするとともに、今年度のKPI設定方針について、意見交換を行いました。

特に、気候変動問題への対応について、改正地球温暖化対策基本法への対応、東証再編の中でのプライム市場上場企業に対して求められる気候変動情報の開示のあり方等を踏まえた当社の対応に関して議論を行い、今後、経営会議等において議論していくことになりました。

また、統合報告書TKKレポート2021の企画に当たり、デザイン案、新規掲載コンテンツとしての監査等委員による対談、80周年記念特集等の編集方針について、意見交換を行いました。各マテリアリティに関連した事業トピックスに関して、大型液化水素貯槽の研究開発プロジェクトに関連し、経済産業省の「ゼロエミ・チャレンジ企業」に認定された件や、経団連の「チャレンジ・ゼロ」への参加の件、また、省エネ型のマテハン設備の普及のあり方、ガバナンス面でのサクセッションプラン、取締役のスキルマトリクス、企業としての社会貢献活動等の取り組みに関して、統合報告書に記載する方向で検討することになりました。

さらに、健康経営優良法人認定取得について、健康宣言の策定と開示、認定取得に向けた体制作りについて、事務局から説明があり、今後、認定実現に向け、取り組みを進めていくこととなりました。

当社としては、今後ともESG/CSR活動についての情報発信に努め、ステークホルダーの皆様とのコミュニケーションの充実化を図ってまいります。関係者の皆様方におかれましては、ぜひご意見等いただければ幸いです。

【トヨカネツグループのCSR体制】

